

2026年

10月

瀬戸蔵ミュージアム

Setogura Museum

瀬戸のやきものづくりの総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
(入口は瀬戸蔵の2階です)



催物案内



企画展示室

瀬戸蔵ミュージアム企画展 愛知県陶磁器工業協同組合創立 100 周年記念

「瀬戸の電磁器」展 ～私たちの生活に欠かせないやきもの～

やきものは電気を通しにくい性質を持ち、堅牢で劣化しにくく、量産性にも優れ、電線で使われる「碍子」など電気を安全に利用するための磁器製器具「電磁器」が使われてきました。電磁器の国産化は、1870 年（明治 3）の有田で通信用碍子の試作・実用化に成功、翌年、工部省電信寮へ納入したのが始まりとされます。1873 年（明治 6）には瀬戸の二代加藤奎左衛門も通信用碍子を同所へ納めており、瀬戸においても早くから電磁器製造が始まっていました。



ローゼット 昭和時代

本展は、愛知県陶磁器工業協同組合の創立 100 周年にあわせ、同組合工業品部会を主体とする組合員企業の協力を得て開催するものです。「電磁器」の役割を紹介するとともに、瀬戸が飲食器にとどまらず、電磁器などの工業製品も生み出していることを知っていただければ幸いです。

10月3日（土）から2027年2月28日（日）まで

中央通りギャラリー

瀬戸蔵ミュージアム企画展

「土の詩～愛陶工陶芸部会展～」

愛知県陶磁器工業協同組合陶芸部会加盟の会員 8 名による作品展です。伝統的な技法の作品や、作家の個性が活かされた作品など「現在の瀬戸のやきもの」があふれる展示です。



10月10日（土）から2027年1月17日（日）まで



開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
入館料：一般：520円、65歳以上・高校生・大学生：310円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1,570円、65歳以上・高大生940円

10月26日（月）は休館日です

お問い合わせ 瀬戸蔵ミュージアム 電話 0561-97-1190

